

よりみちエールのあとは…

ヒロユキ エール

H I R O Y U K I A L E



日本のビール界の第一人者であり、『よりみちエール』の監修もつとめる藤原ヒロユキ氏が、作中で出てくるビールやお店について徒然なるままにあれやこれや語ります。



記念すべき第1回は、頼道に勧められてアランが初めて飲んだクラフトビール、『リヴィジョンIPA』について。



リヴィジョン IPA

[スタイル] IPA
[醸造所] Revision Brewing
[アルコール度数] 6.5%
[国・地域] アメリカ・ネバダ州

ビールの概念を覆してくれる
アメリカンスタイルIPA。
その代表が『リヴィジョンIPA』だ。

TAP
1

作者の敦森さんから「アランが“初めて口にするクラフトビール”って何がいいでしょうか?」という相談を受けた時、私は「リヴィジョンのIPAですね」と即答した。

クラフトビールが一般的になるまで、「ビールに香りがある」ことを認識している日本人は少なかった。ワインや日本酒の香りを楽しむ習慣はあっても、ビールに“香り”を求める人は皆無に近かった。【ビール=喉越し】であり、グビグビと一気に飲み干すのが醍醐味だった。

そんな概念を覆してくれたのが、アメリカンスタイルIPAである。その豊かな香りに衝撃を受け、クラフトビールに目覚めた人がいかに多いことであろうか。アランもそのひとりであってほしいと考えた。

このアメリカンスタイルIPAの代表であり、好例と言えるのが『リヴィジョンIPA』だ。世界最大のビアコンペ“ワールドビアカップ”的超激戦区「アメリカンスタイルIPA」部門で金賞を受賞した『リヴィジョンIPA』は、柑橘系の果物を連想するアメリカ産ホップの香りがリッチに漂う爽快なビールである。

他にも、ファウンダーズの『オールデイIPA』やグリーンフラッシュの『ウエストコーストIPA』がお勧めなので、一度お試しいただきたい。

『リヴィジョンIPA』、
ここで飲めます!

藤原ヒロユキ(ビアジャーナリスト/ビール評論家)

1958年生まれ。大阪教育大学卒業後、中学教員を経てフリーのイラストレーターに。ビールを中心とした食文化に造詣が深く、(一社)日本ビアジャーナリスト協会代表として、各メディアで活躍。“ワールドビアカップ”をはじめ、海外の国際ビアコンテストの審査員を務め、著書に『知識ゼロからのビール入門』『BEER HAND BOOK』『ビールはゆっくり飲みなさい』など多数。



アンテナ アメリカ
Antenna America 品川店

東京都港区港南2-18-1 アトレ品川 3F
10:00-22:00 (L.O. 21:30) ☎ 03-6433-2206
※入荷状況によってお取り扱いがない場合もあります